TESCOM

一般家庭用

ミル＆ミキサー

形名：TML160

取 扱 説 明 書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に保管してください。

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意 …………… 1～2

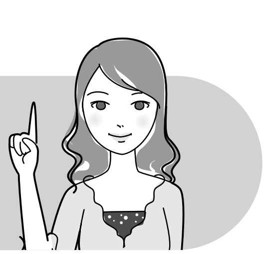
故障かな?と思ったら ………… 3

仕様 ………………………………… 3
アフターサービスについて …… 4
保証書 …………………………… 5

各部のなまえとはたらき ……… 6

ミルの使いかた ………………… 7
ミキサーの使かた ……………… 8

お手入れのしかた ……………… 9



安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

●注意事項は次のように区分しています。

⚠警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

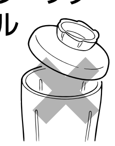
絵表示の例

記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。
（左図の場合は分解禁止）

記号は、「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。
（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

禁止　**動作中にミルカップ・フタ・センターキャップを開けない。動作中にミルカップ・フタ・センターキャップ・ミキサーボトルの取り付け、取り外しはしない。**
けがをする恐れがあります。

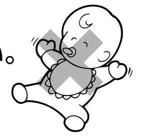


禁止　**ミキサーカッターには直接手を触れない。**
けがをする恐れがあります。

禁止　**カッターの回転が完全に止まるまで、ミルカップ・ミキサーボトルをはずさない。**
けがをする恐れがあります。

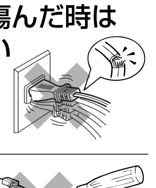
禁止　**ミルカップ・ミキサーボトルの中に指・スプーン・箸など調理材料以外のものは入れない。**
けがをする恐れがあります。

禁止　**子供だけで使わせない。幼児の手の届く所で使わない。**
子供や幼児がけがをする恐れがあります。

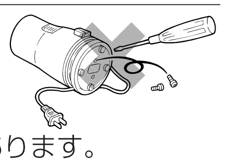


禁止　**梱包のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。**
頭からかぶるなどをすると口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

禁止　**電源コードや電源プラグが傷んだ時は使わない。差し込みのゆるいコンセントは使わない。**
発火・感電の恐れがあります。

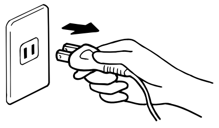


分解禁止　**修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。**
発火・感電の恐れがあります。

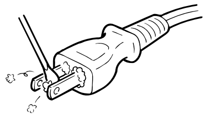


水場禁止　**水につけない。水をかけない。ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。湿気の多い所で使わない。**
感電の恐れがあります。

必ず守る　**使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。**
火災・感電の恐れがあります。

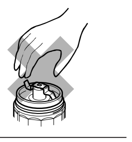


必ず守る　**電源プラグにほこりがついたら取り除く。**
火災の原因になります。



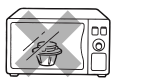
⚠注意

禁止　**ミルカッターには直接手を触れない。**
けがをする恐れがあります。



禁止　**材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まった時は、そのままの状態で使わない。**
本製品が破損する恐れがあります。

禁止　**ミルカップ・ミキサーボトルはレンジで使わない。食器乾燥器・食器洗い乾燥機を使わない。**
破損の恐れがあります。

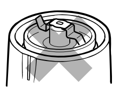


禁止　**40℃以上の熱い材料は容器に入れない。**
容器が割れ、けがをする恐れがあります。

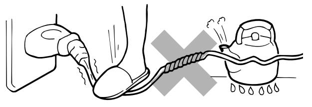
禁止　**空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。**
本製品が破損する恐れがあります。

禁止　**1回の動作は連続1分をこえておこなわない。（それ以上繰り返し動作させる場合は、30分以上休ませる。）**
本製品が破損する恐れがあります。

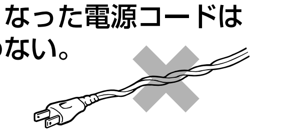
禁止　**カップホルダーのみを本体に取り付けない。**
けがをする恐れがあります。



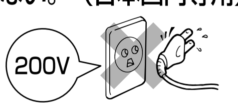
禁止　**電源コードは下記のように扱わない。**
●無理に曲げない　●ねじらない
●引っ張らない　●重い物を乗せない
●熱い物に近付けない
電源コードが傷む恐れがあります。



禁止　**ねじれが戻らなくなった電源コードは危険なため、使わない。**
断線・感電の恐れがあります。



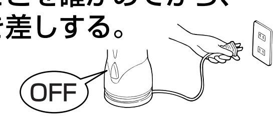
禁止　**交流100V以外で使わない。（日本国内専用）**
発火する恐れがあります。



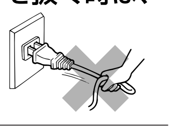
禁止　**本製品は家庭用なので、業務用として使わない。**

禁止　**調理以外の目的では使わない。**
破損の恐れがあります。

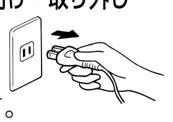
必ず守る　**動作していないことを確かめてから、電源プラグを抜き差しする。**
けがをする恐れがあります。



電源プラグを抜く　**コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く。**
電源プラグが傷む恐れがあります。



電源プラグを抜く　**ミルカップを付けたカップホルダー・フタ・センターキャップ・ミキサーボトルの取り付け・取り外しおよび、お手入れする時は、電源プラグを抜いておく。**
けがをする恐れがあります。



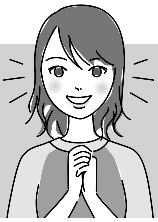
故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。（4ページ参照）

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
振動が大きい。	●材料の切り方が大きすぎる。 ●材料の量が多すぎる。	●材料を小さく切り直す。 ●材料の量を減らす。
刃が回らない。	●材料の量が多すぎる。 ●ミルカップ・ミキサーボトル・お茶カップが確実にセットされていない。 ●電源プラグがコンセントから抜けている。	●材料の量を減らす。 ●取付けガイドと本体の固定位置マークが合う位置まで回す。 ●電源プラグをコンセントに差し込む。
途中で止まる。	●ミルカップ・ミキサーボトル・お茶カップが確実にセットされていない。 ●ミルカップ・お茶カップとカップホルダーの締め込みがゆるい。 ●材料の量が多すぎる。	●取付けガイドと本体の固定位置マークが合う位置まで回す。 ●カップホルダーを確実にねじこむ。 ●材料の量を減らす。
ミキサーボトルの底から水が漏れる。	ミキサーカッター部が磨耗しているので、ただちにご使用を中止してください。	新しいミキサーボトルをお買い求めいただく必要があります。「お客様相談窓口」にご連絡ください。
煙がでる。 電源コードがねじれて戻らなくなった。		ただちに使用を中止し、 「お客様ご相談窓口」に ご相談ください。 （4ページ参照）

仕様

品名	ミル＆ミキサー	寸法	高さ300×幅100 ×奥行き105（mm） （ミキサーボトル取付時）
形名	TML160		
電源	AC100V　50/60Hz		
消費電力	130W	容器容量	ミキサーボトル……400ml
回転数	20,000回／分（ミル使用時）		ミルカップ……………75ml
定格	1分動作　30分休止		お茶カップ…大さじ1（約12g）
質量	880g（ミキサーボトル取付時）	コード長さ	1.5m



アフターサービスについて

1.保証書について ―――― 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

●保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
●保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。（修理には特殊な技術が必要です。）

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。
●ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
●ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口 受付時間：平日　9時～17時

●部品・修理についてのお問い合わせ　フリーコール 携帯・PHS OK **0120-343-122**

●商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ　フリーコール 携帯・PHS OK **0120-106-018**

〒390-0821 長野県松本市筑摩4－1－20　TEL　0263-26-4870　FAX　0263-25-0808

株式会社 テスコム　〒141-0031　東京都品川区西五反田5－5－7

愛情点検

『長年ご使用のミル＆ミキサーの点検を！』

●ご使用前に必ず電源コード・カッター刃・ボトルなどに傷・欠けやヒビなどがないかお確かめください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
   ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
   ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
   ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ⑤本書の提示がない場合。
   ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
●当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保　証　書

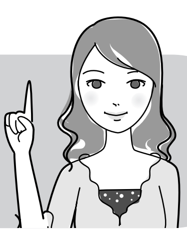
持込修理

品　　名	ミル＆ミキサー	形　名	TML160	保証対象	本体
保証期間	お買い上げ年月日より **1年間**	★お買い上げ年月日	年　　月　　日		
★お客様	ご芳名　　　様 ご住所（〒　　　　　） お電話	★販売店	住所・店名 電話		

株式会社テスコム
www.tescom-japan.co.jp

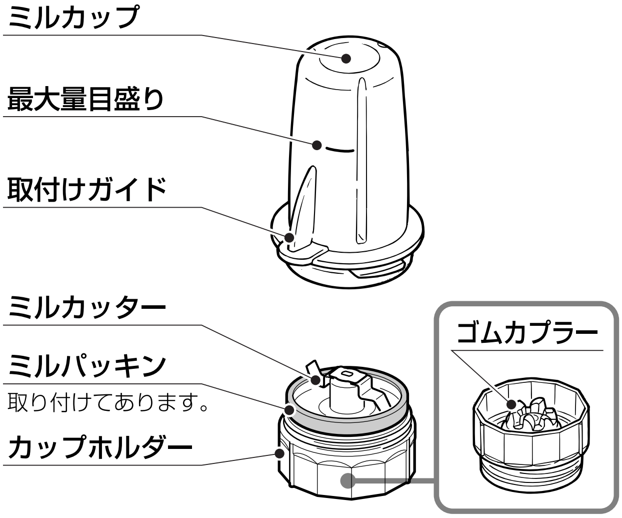
本社／東京都品川区西五反田5ー5ー7
工場／長野県松本市筑摩4ー1ー20

1035-2

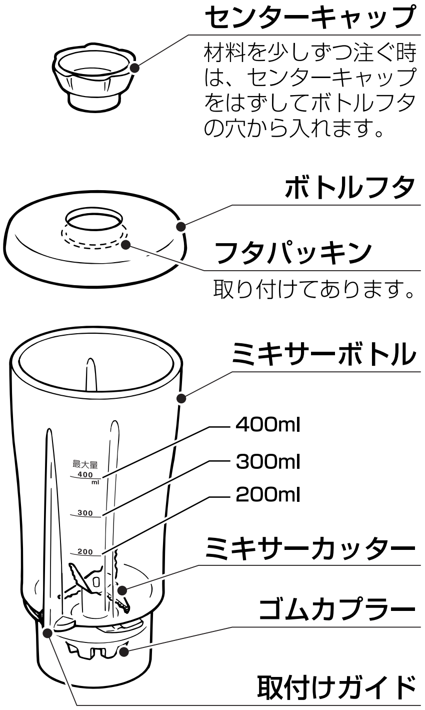


各部のなまえとはたらき

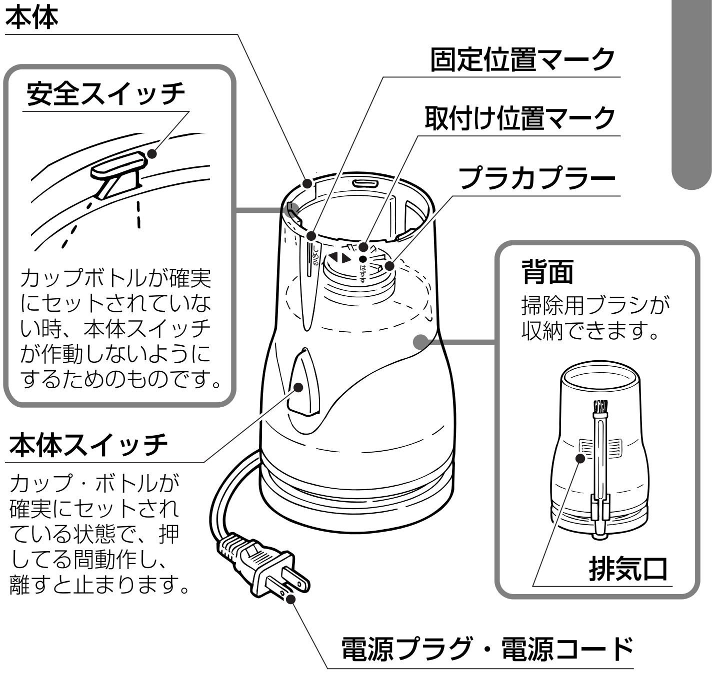
ミル部



ミキサー部



本体



付属品

ご注意

●連続して使用する場合は、動作時間の合計を1分以内する。

例：煮干パウダー（約30秒）を連続して作る場合。

○1回目：30秒（連続合計30秒）

○2回目：30秒（連続合計1分）

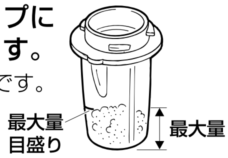
×3回目：30秒（連続合計1分30秒になるので、30分以上休止させてから使用する。）

●連続動作時間の合計が1分に達したら、30分以上休止させて本体を十分に冷ましてから使用する。

ミルの使いかた

1 ミルカップ・お茶カップに調理する材料を入れます。

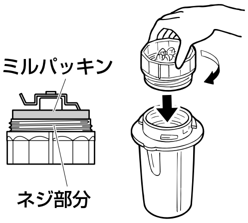
目盛り線はあくまでも目安です。
材料によって分量を調節してください。



最大量目盛り量以上に材料を入れない。

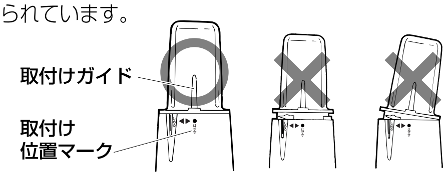
2 カップホルダーを刃の付いた方を下にして、カップに最後までしっかり時計方向にねじ込みます。

ミルパッキンがカップホルダーにしっかりと付いていることを確認してください。
ねじ込みがゆるいと振動で材料がもれる場合があります。



3 カップにカップホルダーをねじ込んでから、取付けガイドを本体の取付け位置マークに合わせしっかりとはめ込みます。

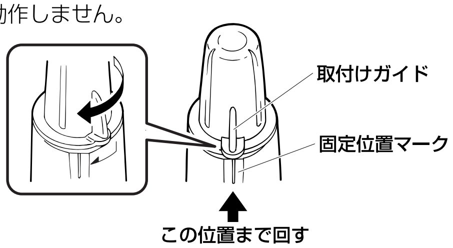
カップホルダーが下まで落ちない場合は一度はずしてゴムカプラーを少し動かしてからはめ込んでください。
本体とカップの間にすき間が無ければ正しく取り付けられています。



カップにカップホルダーを完全にねじ込むまでは、カップを傾けたり、ひっくり返したりしないでください。材料がカップ・カップホルダーの溝にはさまって完全にねじ込めなくなります。

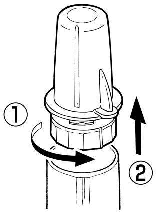
4 お茶カップ・ミルカップの取付けガイドが本体の固定位置マークに合う位置まで時計方向に回します。

この位置にセットしないと、スイッチを押しても動作しません。



5 電源プラグをコンセントに差し込み、本体を両手でしっかり押さえて本体スイッチを押します。

6 調理が終わりましたらコンセントから電源プラグを抜き、カップホルダーを反時計方向に回して本体からはずします。



調理したものをカップに入れたまま保存する場合は、カップフタを使います。

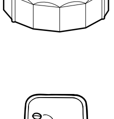
動作が完全に止まってから電源プラグをコンセントから抜き、カップとカップホルダーを本体からはずす。

ご注意

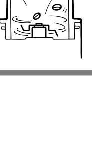
- このミルで下記の材料は調理しない。
  水分を含んだもの（ミルは乾燥物専用です）／ 氷だけの切削 ／ 繊維質の強いもの（たくあんなど）／ 非常に固いもの（猿の腰掛け、根昆布、かつおぶし、炒っていない豆類、氷砂糖、黒砂糖）／ 水分や油分の出るもの（玉ねぎ、ピーナツなど）／ 乾燥させた果物（レーズンなど）
- フードプロセッサーではないので、ハンバーグやギョーザのタネ作りに使わない。
- 本体裏側の排気口をふさがない。
- 本体を振って調理する場合は、右図のようにカップ部に手をそえてカップがゆるまないようにする。

ミルを上手にお使いいただくために

- **使用時、刃とカップホルダーの間に材料がはさまった場合**
  本体スイッチを離して使用を中止してください。コンセントから電源プラグを抜いて本体からカップホルダーをはずし、はさまっている材料を取り除いてください。大きなものが粉砕できずにはさまっている時は、取り除いた後小さくしてから使用してください。



- **刃に材料がうまく当らない場合**
  材料が跳ね上がったりして、刃にうまく当らない時は、本体スイッチを「押す・離す」を数回繰り返す断続動作を行なってください。それでも刃にうまく当らない時は、動作させながら本体を軽く振って、材料が刃に当るようにしてください。

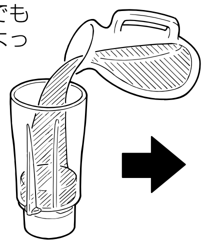


ミキサーの使いかた

1 ミキサーボトルに材料を入れます。材料はうす切りにします。

水分の多い材料を下側へ固形物は上側になるようにミキサーボトルへ入れてください。

目盛り線はあくまでも目安です。材料によって分量を調節してください。



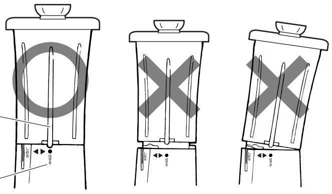
必ず水分を入れる。

最大量目盛り量以上に材料を入れない。
40℃以上の材料は入れない。

2 フタとセンターキャップをして取付けガイドを本体の取付け位置マークに合わせ、しっかりとはめ込みます。

ミキサーボトルが下まで落ちない場合は一度はずしてゴムカプラーを少し動かしてからはめ込んでください。

本体とミキサーボトルの間にすき間がなければ正しく取り付けられています。

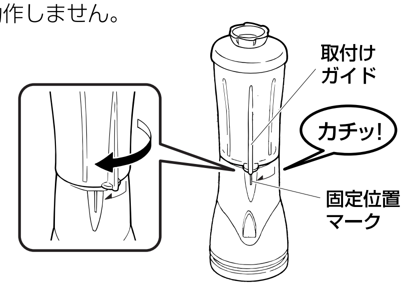


ご注意

- このミキサーで下記の材料は調理しない。
  固いもの・乾物類（かつおぶし、乾燥した朝鮮にんじん）／ 肉・魚類 ／ ねばりけの強いもの（とろろいもなど）
- 氷のみの切削に使用しない。
- フードプロセッサーではないので、ハンバーグやギョーザのタネ作りに使わない。
- 材料が多すぎたり粘り気が強いため動作しなかったり、途中で止まった時は、すぐに本体スイッチから手をはなして使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、中の材料を減らす。
- 本体裏側の排気口をふさがない。
- 動作中はフタ・センターキャップを開けない。

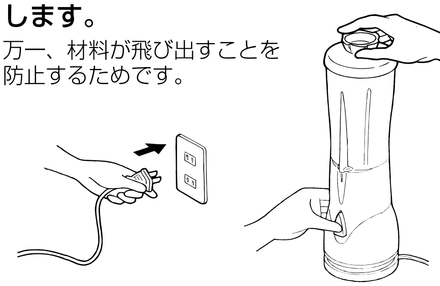
3 ミキサーボトルの取付けガイドが本体の固定位置マークに「カチッ」と音がするまで時計方向に回します。（下図参照）

この位置にセットしないと、スイッチを押しても動作しません。



4 電源プラグをコンセントに差し込み、フタを手で押さえて本体スイッチを押します。

万一、材料が飛び出すことを防止するためです。

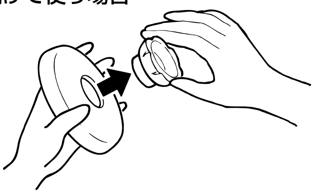


5 調理が終わりましたらコンセントから電源プラグを抜き、ボトルを反時計方向に回して本体からはずします。

動作が完全に止まってから電源プラグをコンセントから抜き、ボトルを本体からはずす。

ミキサーを上手にお使いいただくために

- ミキサーを何回か続けて使う場合
  センターキャップの溝にたまった液体があふれる場合がありますので、1回ごとにすててください。



お手入れのしかた

スイッチを切り、電源プラグを抜いてからお手入れをしてください。

本体

やわらかい布を「石ケン水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどを拭き取ります。

ミルカップ・お茶カップ・カップフタ

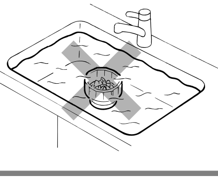
スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水気をよく拭き取ってください。

カップホルダー

- ミルパッキンは、カップホルダーに最初から取り付けられています。お手入れの際は、ミルパッキンをはずし、ぬるま湯を流しながら付属の掃除用ブラシで洗います。
- カッターはサビの恐れもありますので、よく水切りをして、きちんと乾燥させてください。
- ご使用の際は、ミルパッキンをしっかりと取り付けてください。ミルパッキンが正しく装着されないと、ミルカップ・お茶カップが正しく取り付けできません。（ミルパッキンには表面・裏面があります。）

※ミルパッキンには表面・裏面があります。表面が見えるように取り付けてください。

- カップホルダーの裏面のゴムカプラー部分は防水ではありません。
- 直接水をかけたり、つけ置き洗いをしないでください。



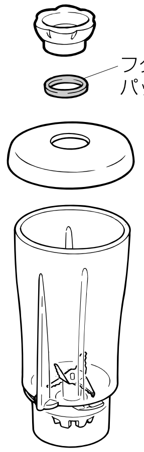
ミキサーボトル

①ぬるま湯を1/3位まで入れ、台所用洗剤を数滴加えて数秒間動作させます。

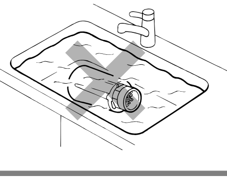
②動作後、ミキサーボトルを本体からはずし、十分に水洗いします。

③水切りして、水気を拭き取ります。

ボトルフタのセンターキャップをはずすと、フタパッキンが入っています。お使いになっていると、フタパッキンに材料などのよごれが付着する場合があります。このような時は、フタパッキンを取り外してよく洗ってください。
・洗浄後のフタパッキンはよく乾燥させてください。
・お使いになる時は、必ずフタパッキンを取り付けてください。フタパッキンが無いと、水もれの原因になりますのでご注意ください。



- ミキサーボトルの裏面のゴムカプラー部分は防水ではありません。
- 直接水をかけたり、つけ置き洗いをしないでください。



ご注意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・漂白剤・化学ぞうきんをよごれ落としとして使わない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器は使わない。
- 熱湯で煮沸消毒しない。
- 火で乾燥しない。
- ミキサーカッター・ミルカッターには直接触れない。
- お手入れの後、必ずパッキン類をつける。